

徳島市キャッシュレス決済ポイント還元事業の実施結果について

1 事業の目的

国が目指すキャッシュレス決済を推進するとともに、物価高騰の影響を受けた徳島市内に店舗等を構える事業者への支援をはじめとして、消費の下支え等を通じた生活者の支援を行う本事業を実施することで、消費を喚起し、徳島市経済の活性化を図る。

※国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用して実施

2 事業概要

徳島市内の対象店舗等で所定のキャッシュレス決済（二次元コード決済等）を利用して、商品・サービス等を購入・利用した方に、次の条件のポイントを還元する。

(1) 対象となるキャッシュレス決済

PayPay、d払い、au PAY、楽天ペイ、楽天Edy、AEON Pay

(2) 還元内容

① 還元率 10%

② 1決済あたりの付与上限額 1,000円相当

③ 期間中の付与上限額 3,000円相当（1キャッシュレス決済事業者あたり）

(3) 対象期間 令和7年7月1日から令和7年7月31日まで

(4) 対象店舗

徳島市内に事業所を有し、物品、飲食、サービス等を消費者に提供する店舗等。

ただし、対象キャッシュレス決済のいずれかを導入しており、一部の対象外店舗等（コンビニエンスストアや保険適用施設等）を除いた、本事業に参加の意思がある店舗等。

3 広報・周知

(1) 事業者対象

- 全ての対象店舗等に案内文と広報ツール送付（訪問及び電話による案内実施）
- 地元新聞に加盟店募集広告
- 事業者向け説明会の開催 など

(2) 利用者対象

- 市の広報媒体（広報とくしま、市ホームページ、SNS等）
- 特設ホームページの開設・周知
- 店頭に広報ツールを掲出（ポスター、チラシ、のぼりなど）
- 地方新聞に折込チラシ
- 徳島駅での広報（コンコース、駅貼りポスター、サンプリング）
- 地方ラジオでの広報
- 利用者向け説明会の開催 など

4 事業実績

- (1) 還元額 203, 514, 258円 (前回比 144%)
(2) 参加店舗数 4, 766店舗 (前回比 148%)

※ 前回比とは、事業実績を令和4年度実施時の実績で除した値である。

【参考データ（決済統計）】

- ア 決済額 2, 645, 874, 704円（本事業前月比 136%）
イ 延べ利用者数 約246, 246人（本事業前月比 120%）
ウ 決済回数 約1, 009, 641回（本事業前月比 130%）
※ イとウは、推定値である。
※ 本事業前月比とは、事業実績を事業前（令和7年6月）の実績で除した値である。
※ これらの統計値は、還元に因らないものも含まれている。